



“命”をつなぐ “生きる”を支える

フードバンクぎふ

【振込口座】

名義 特定非営利活動法人フードバンクぎふ

◇ゆうちょ銀行【店名】二四八

【口座番号】普通3578654

◇大垣共立銀行【本店】店番001

【口座番号】普通1810383

2024年4月20日 No.8

発行：フードバンクぎふ

連絡先：大垣市荒尾町1490-3

☎ 0584-92-1400

📧 foodbankgifu.jp@gmail.com



サポーター交流会 in 宇留生地区センター

12月2日(土)、たくさんの参加者で活動交流ができました。フードバンクのサポーターの皆さんもちろん、食品を提供して下さる B ブリッジさん、海津のアグリピアさん、ミスベティさんや、当団体が食品提供をしている子ども食堂や不登校親の会のスタッフさんなどの参加もあり、さまざまな活動が繋がっていることを実感できました。

各地域の配布先の戸数や実態なども詳しく報告され、大量の食品がどんなふうにも県内で配布されているかをあらためて確認し合うことができました。そして、フードバンクぎふが目指してきた、顔の見えるアウトリーチ型の活動が、いっそう地域から求められていることを感じました。

しかし、個配中心の活動は、どうしても目の前の困窮する方の現実に心を奪われ、視野が狭くなりがちです。こうして様々な場所で、様々な活動をされていることを知るにより、広い視野で自分達の活動の意味や方向性を考えていくことができると思いました。



フードバンクマーケット in パレットピア大野

10月21日(土)・22日(日)、パレットピア大野で、フードバンクを応援するイベントが開催されました。

フードバンクぎふブースでは、来場者にフードバンククイズに挑戦してもらい、21日は綿菓子づくり体験、22日にはかわいいバルーンアートをプレゼントしました。ヒントを見ながら、クイズに答えることが、フードロスなどの社会問題に興味を持っていただく、いいきっかけになりました。

フードドライブ用に食品を持って来ていただけた方もたくさんみえましたし、出店された他のお店の皆様からも売り上げの一部を寄付していただきました。

このイベントは、普段から、フードバンクぎふに冷凍ワッフルをたくさん寄付していただいている『ミスベティ』さんの全面協力によるチャリティイベントでした。ありがとうございました。



支え合う社会めざし交流会 in 「アグリピア」(海津)

2月21日(火)、いつも新鮮な水菜をいただく海津市就労継続支援 B 型事業所アグリピアさんを、フードバンクの理事やボランティア8名が訪問し、交流しました。施設内で働いている障害のある方々に教えてもらいながら、小松菜の植付けと収穫の仕方を体験しました。

交流会では、アグリピアさんからいただく新鮮な水菜や小松菜は、生活が大変な家庭でとても喜ばれていることや、皆さんのお仕事、フードバンクの「もったいない」を「ありがとう」にかえる活動を支えていることをお話をさせていただきました。

一緒に作業することでお互いを身近に感じ、寄付いただく野菜を大切に活用したいと思いましたし、それがアグリピアの皆さんの働き甲斐につながれば嬉しいなと思いました。



めちゃめちゃ助かります!

フードドライブの輪がひろがっています♡

職場や学校などで「フードドライブ」に取り組んでくださって、集めた食品を寄付していただける事例が増えています。色々な食品があるので、とても助かっています。

缶詰・レトルト・麺類のように種類別に分けていただけたり、賞味期限の長さで分けてくださる心遣いなども、仕分けするサポーターにとっては、とてもありがたいです。



▲大垣共立銀行様



▲星和中学校 PTA 様



▲カープス昼飯店様



▲カープス垂井ヨシツヤ店様



▲(株)三洋組様



▲(株)J-MAX 様



▲明治安田生命大垣東営業所様



▲垂井町社協様



▲クローバーエース(株)様



▲ナブテスコリンク店様

フードバンク活動を継続するための3つのお願い!



①ボランティア募集

食品の引取り・配布・精米・袋詰め・箱詰め、入荷データの入力・在庫管理などなど、日々の細かい活動を、できることだけ少しでも手伝っていただける方を募集しています!



②寄付金・賛助会員募集

冷蔵庫などの電気代、食品の引取りや配布のための交通費、食品を送るための送料など、支援が増えれば増えるほど、経費が膨らんでいきます。個人の皆様、企業の皆様、ぜひ活動への寄付をお願いします。



③食品の寄付募集

困っている家庭に配布できる食品の寄付をお願いします。

ボランティア協力、寄付や食品の提供など、多くの皆様に支えられています。本当にありがとうございます。

2023 年度の助成事業

2023 年度は、国や岐阜県の助成金を活用して以下の事業に取り組みました。

・岐阜県女性のつながりサポート支援事業

女性への相談支援、居場所作り(協立大学近隣での食料支援)

・岐阜県孤独・孤立対策官民連携事業

「フードバンク活動を通じての孤独・孤立対策 事業」

・ひとり親等子どもの食事等支援事業

子育て家庭への食料品・日用品等の支援

所持金が底を尽き、ガスや電気を止められて、寒い部屋の中でせめて温かい物を食べるためにカセットコンロが欲しいと言われる方がフードバンクの事務所に来られます。政治家の裏金疑惑で、数千万、数百万なんて話を聞くと、まったくこの人たちは、本当に同じ国の中で生きているのだろうかと思えてしまいます。すべての人に、最低限の生活を保障できない今の日本の政治。どうかかしてくれ〜。フードバンクだけではどうにもなりませんよ〜。私たちが倒れてしまいます〜💧